



## 新年のご挨拶

奥出雲町議会 議長

岩田 明人

明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい平成二十九年の新春をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、皆様のあたたかいご支援により、議会活動に精励することができましたこと、心よりお礼申し上げます。

さて海外では、米・英・伊・比など各国で首脳交代が相次ぎ、終息の見えない中東情勢や北朝鮮問題など、様々な要因により不安定な状況が続いております。

国内におきましては、七月の参議院選挙から選挙権年齢が引き下げられ、複数県において合区が導入されるなど、選挙制度の大きな改革がありました。また、地震や台風などの自然災害が相次いで発生し、いまだに多くの方々が辛く厳しい避難生活を余儀なくされています。

本町におきましても、昨年三月末をもって高田小学校が閉校し、亀嵩小学校に統合されたことをはじめ、四月には「出雲國たたら風土記」が日本遺産に認定、十二月には新仁多庁舎が完成し業務が開始されるなど、様々な出来事があった年でした。

喫緊の課題であります、人口減少対策、地域活性化対策など、これまで以上に町が丸となって一層の創意工夫をしていくことが必要です。

町議会としましては、町執行部とともに英知を絞り、明るい話題に満ち溢れた一年となるよう、また、「本物の『幸せ』」を実感する希望の地「奥出雲」を目指し、皆様と共に「鳥」のように大きく羽ばたいて参りたいと存じます。

皆様にとりまして、この一年が実り多い年でありませう、ご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

## 「議会報告会」の内容を 議会だより号外にてお知らせします。

9月上旬から町内9地区で開催した議会報告会には、多くの町民の皆様にご参加いただき、様々な分野においてご意見、ご要望をいただきました。12月定例会において早速議会活動に生かされた内容のものもあり、直接の意見交換の場を持つ意義を改めて感じたところであります。

いただいたご意見、ご要望をテーマ別にまとめ、議会だより号外として発行し、お知らせ致します。

また、町長にも提出いたしました。

これからも「開かれた議会」として緊張感を保ちながら、本来の議会の姿を実現するべく改革を進めてまいります。



議会報告会の様子（鳥上地区）